

# 平成 25 年度 第 3 回 基礎水理部会 議事録

会場： 神戸大学工学部創造工学スタジオ I (C2-101)

日時： 平成 26 年 3 月 5 日 (水) 12:40~13:30

出席者 (敬称略、名簿順)： 大本, 里深, 泉, 内田, 梶東, 門田, 神田, 木村, 山上, 清水(康), 清水(義), 杉原, 関根, 高岡, 高橋, 高濱, 田中, 堤, 富永, 羽田野, 原田, 檜谷, 藤田, 本田, 前野, 山坂, 横嶋, 吉田, 音田

## 資料-1 基礎水理シンポジウム資料

### 報告事項

#### 1. iRIC に関する活動報告

平成 25 年度の活動報告と平成 26 年度の活動予定について報告が行われた。

#### 2. 第 2 回基礎水理部会と見学会の開催について

##### ・第 2 回基礎水理部会

日時： 平成 25 年 10 月 20 日 (日) 16:30~ ホテル古湧園

出席者： 大本, 神田, 田中, 富永, 横嶋, 吉田, 音田, 7 名

議題： 基礎水理シンポジウム 2013 のスケジュール確認, 水理学・水工学に関する素材集

##### ・見学会

日程： 平成 25 年 10 月 21 日 (月), 22 日 (火)

出席者： 大本, 門田, 神田, 田中, 富永, 横嶋, 吉田, 音田, 8 名

21 日： 肱川流域 (野村ダム, 鹿野川ダム, 富士山公園, 東大洲暫定堤防, 肱川あらし公園など)

22 日： 太田川流域 (中島環境護岸, アンダーパス, 基町ハイビーズ, 堀川浄化, 大芝水門など)

第 2 回基礎水理部会と見学会について報告が行われた。

#### 3. 基礎水理シンポジウム 2013 (第 7 回)

日時： 12 月 2 日 (月) 9:00 ~ 16:00

場所： 土木学会講堂

講演テーマ： 移動床水理学が生態系保全に果たす役割

講演者： 京都大・竹門先生, 自然共生研究センター・萱場センター長,

埼玉大・田中先生, 名工大・富永先生,

自然共生研究センター・原田氏, 熊本大・大本先生

参加者： 48 名

基礎水理シンポジウム終了後, 「河川砂防技術基準をベースとした河川技術の検討に関する意見交換会」を開催 (16:00 ~ 17:00)

シンポジウムに関する報告が行われた。

#### 4. 河川砂防技術基準をベースとした河川技術の検討に関する意見交換会

日時： 3 月 6 日 (木) 12:40~13:30

場所： 神戸大学工学部創造工学スタジオ I (C2-101)

スケジュールが報告され, 参加の呼びかけが行われた。

#### 5. 水工学委員会報告 (3 月 4 日開催)

## 審議事項

### 1. 部会員の退任

山坂先生より退任の申し出

了承された。

### 2. 基礎水理シンポジウム 2014（第8回）について

日時：平成 26 年 12 月 1 日（月）

場所：土木学会講堂

講演テーマ：

特別講演：

一般講演：

日時が決定された。講演テーマの案として「移動床水理学が生態系保全に果たす役割」が提案された。講演者について推薦を募る。

### 3. 部会見学会について

日程：平成 26 年 10 月 19 日（日）～ 21 日（火）

場所：

世話人：

日時が決定された。場所は最上川流域を予定。

### 4. 部会活動について

ホームページより抜粋	現在
河床変動に関する数値解析法の開発と評価	→ iRic に結実
数理水理学の現状と展望	
河川構造物等に作用する流体力と流れ	→ 実験・数値解析の包括研究
水理学における IT	→ 水理学，水工学に関する素材集
粘着性材料の侵食特性と流砂モデル	→ 更新予定
伝統的河川工法の技術評価	
	生態水理学